

島根県益田市美濃地区

まちづくりプラン将来像

「あたたかな絆に支えられ、みんなが安心して暮せる美濃づくり」



美濃公民館は、令和2年3月に新築され生涯教育・集い・子育て支援・防災・医療など多機能を有した拠点として期待されています。

①地区の概要

【地区の現況】（令和6年12月末日現在）

人口：276人 高齢化率：55.8% 世帯数：136世帯

【地区の魅力】

地域住民のボランティアにより里山の豊かで美しい景観の維持向上が図られています。近年、耕作放棄地対策や景観向上を目的に、大輪のひまわりを一面に咲かすことで住む人を癒しています。毎年開催される「ひまわり迷路」では、訪れる多くの方々の目を楽しませ交流人口の拡大に繋がっています。

また、中世の山城「桜田城」を地域のシンボルと位置づけ、地元の歴史を学ぶ拠点とすべく整備を進めています。

【地区の課題】

住民が安心して暮せるよう持続可能な地域づくりのため策定した「まちづくりプラン」に則り活動していますが、それは住民のボランティアに支えられたものであり、今後自主財源を確保できるような新たな事業展開が必要と考えています。

②実施団体の概要

【団体の名称】

はつらつ美濃の里〔平成29年5月27日設立〕

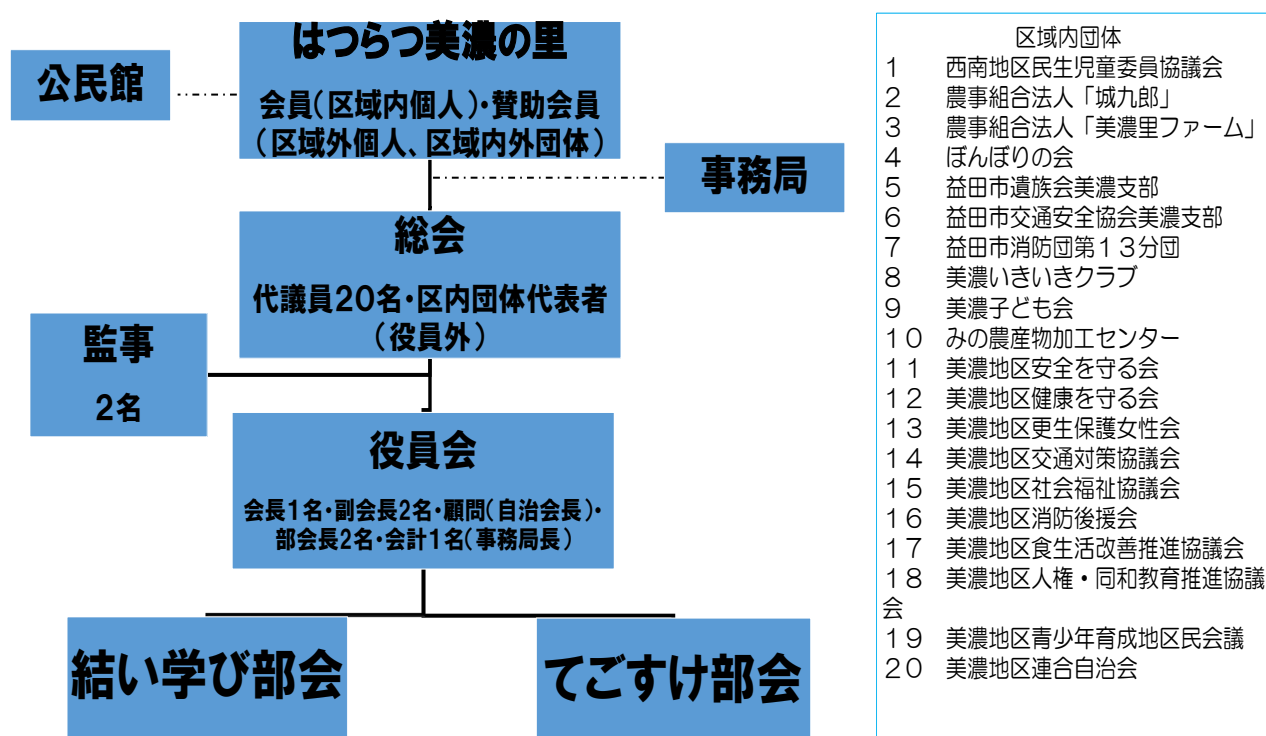
【構成団体、構成員】

委員数 28名(うち役員 12名)

事務局長(会計) 1名、事務局 1名

- ◆ 美濃地区連合自治会……6名
- ◆ 自治組織代議員……20名
- ◆ 区域内団体……20団体(内1団体・重複)

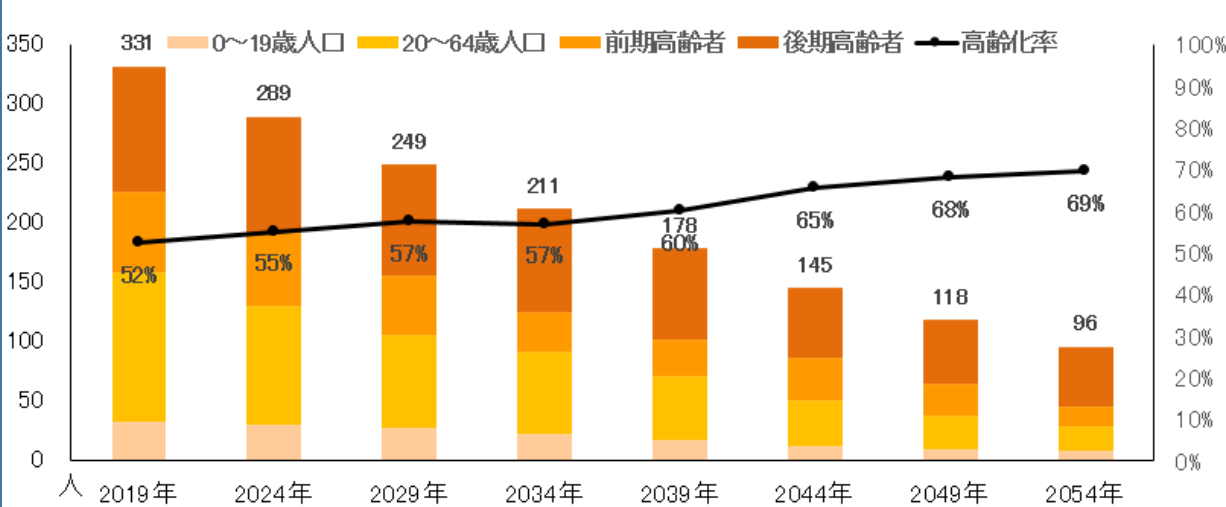
地域自治組織 はつらつ美濃の里 組織図



③地区の人口シミュレーション

【現行推移】総人口・高齢化率

益田市 美濃地区



資料：島根県中山間地域研究センター「人口推計シート」

④地域の魅力化に向けた取組

- 「共に学び、絆をつくる」：結い学び部会
 - ・地区外へ自治組織だより郵送(広報誌含)
 - ・地域マップ(見守り・防災)づくりのため調査・資料集め
 - ・歴史の掘り起こしと継承事業(伝統行事・山城整備・看板)
 - ・どんど焼き(子供達への参加案内)
 - ・スマホ勉強会、LINE活用
- 「共に支え合える美濃」：てごすけ部会
 - ・外出支援事業「てごすけ号」の運行
 - ・草刈機械等の貸し出し事業
 - ・おたすけ隊事業(軽作業、休耕田・法面の除草)
 - ・ひまわり畑、菜の花畑播種
- 「人をつなぎ、未来へつなぐ」：その他
 - ・人を呼び込み集うことで地域の活性化に繋げていく
- ◆ 「灯り」が照らす地域再生事業：ぼんぼりの会
 - ・ぼんぼりロード〔夏〕/イルミネーション〔冬〕
 - ・環境保全整備事業/地区内行事の実行支援

【団体長メッセージ】

平成29年5月自治組織「はつらつ美濃の里」を立ち上げて以来、既存の協力団体と共に安心して暮らせ豊かな生活が送れるよう活動を進めております。現在、会長不在という状態にあり活動も遅れ気味とはなっていますが地域の方の安心、活力ある美濃の里となるために今後も力を合わせ活動を進めて参ります。はつらつ、活発な地域を目指し連携の絆を深めて行きたいと考えております。

島根県益田市美濃地区

⑤こんなことが話し合われています



定期総会(5月)
前年度事業報告・決算報告
新年度事業計画案・収支予算案の承認
2部会の活動計画及び予算について
規約の改正、役員改選



自治組織だより「はつらつ美濃の里」「はつらつ通信」を美濃にゆかりのある地区外在住者に発送しています。これからも多くの絆を大切にしていきます(地区外発送部数22部)。



全国山城サミットと地区桜田城をリンクした活動への取り組みが計画実施されています。
また、地元に残る伝統行事の継承を目的に子ども達を招き、どんど焼きなどの呼び掛けを行なっています。



盆行事は、物故者供養に始まり、伝統踊り、抽選会と例年通りとり行われました。長く地域に残る伝統行事となっています。

⑥こんな活動を行なっています



地区民でひまわり播種



ひまわり畑迷路



菜の花畑



桜田城展望台



桜田城跡



盆踊り



美濃ふれあい祭り



健康教室 歴史ウォーク



ほんほいの会

【〒 699-3766 島根県益田市美濃地町 イ146】

地域自治組織: はつらつ美濃の里

益田市美濃公民館内

TEL: 0856-29-0031 [FAX: 同] E-mail: csc-mino@city.masuda.lg.jp

facebook <https://www.facebook.com/minotiku/> [はつらつ美濃の里]

お問い合わせ先